

## 学校応援プロジェクト 2020 年度活動報告

### 八王子市立松が谷小学校プログラミング教育プロジェクト

GIGA スクール構想によって八王子市の小学校には全児童に一人一台のパソコンが配付されました。今回は、八王子市立松が谷小学校で、配布されたばかりのパソコンを使い1、2年生にパソコンの初歩的な扱い方を学ぶための授業を行いました。2日間で11名の学生が参加しました。

#### 2年生Scrach授業（3月12日）

2年生を対象に、プログラミング学習ソフト「Scratch」を用いて授業を行いました。

2年生が新しく配布されたパソコンを触るのはこの日が初めてです。充電ボックスに保管してあるパソコンを担任の先生と学生が配ります。児童のみなさんは、みな嬉しそうに受け取り、パソコン開くときには目を輝かせていました。

まず、スクリーンに映しだされたパソコンの画面を見ながら、ログインの操作を行いました。思った通りの画面がでてくると、うれしさが増してくるようです。初めての経験だったため、パソコンを配り始めてからクラス全員がログインできるまでに20分以上かかりました。

ログインが終わると、やっとプログラミングに入ります。「Scratch」に登場するキャラクターの「猫」を前に進ませたり、右方向に方向転換させたりします。教わったようにできると、今度はその操作を組み合わせ、猫を四角形に動かすプログラミングにも挑戦しました。実際に動かしてみる段階では、副校長先生のアドバイスもあり、学生が「猫は、どのように進みますか？」と聞くと、ある児童が元気よく手を挙げてくれました。大きく映された画面で「前に進みます！」と指で示しながら答えてくれました。

終了後のアンケートでは「どんな風に動くのか楽しみでわくわくした」「またプログラミングをやりたい」という声が寄せられました。



#### 1年生「パソコンでお絵描き」（3月18日）

1年生も学校でパソコンを使うのは初めてです。まず、2年生と同じように、ログインとシャットダウンから勉強しました。学校番号や一人一人別々の番号などを入力します。1年生の授業では、一度ログアウトし、もう一度自分だけでログインを試みました。すると、ほとんどの児童がログインすることができました。操作方法をしっかりと覚えることができたようです。

学習は、Googleアプリのひとつである「Jamboard」を利用し、「お絵描き」を行いました。テーマは校歌にある「鳥」です。ペンの使い方や色の塗り方などを学び、授業者の学生が「みんな、鳥を描いてみよう」というと、それぞれに絵を描き始めました。パソコンでの「お絵描き」が初めてとは思えない光景に、児童のみなさんの吸収の速さに驚きました。大きな画面に描いた鳥を映し、クラスみんなの前で発表も行ってもらいました。





次に、ローマ字を使って自分の名前をキーボードで入力する作業を行いました。プロジェクトの企画段階で授業内容の検討を行った時には、小学校 1 年生にはローマ字入力は難しいかもしれないという意見もありました。そこで、大きなローマ字表を用意し、それをみながら入力を行いました。児童のみなさんは自分の名前を書くこともうれしかったようで、わからないと

ときには学生に聞きながら一生懸命に書いていました。ローマ字入力が終わった後、時間に余裕があった児童の中には、漢字変換機能を使って漢字で名前を書いた児童もいました。終了後、別れ際に「明日も来る？」とうれしい声をたくさんかけてもらいました。また、アンケートには、「もっとやってみたい」「またきてほしい」等、うれしい感想が寄せられました。はじめてのパソコン、楽しんでもらえたようです。

今回は初めて小学校低学年を対象にプログラミング授業を行いました。ログインひとつとっても、どのような手順・説明を行ったらわかりやすいか、具体的な授業の内容はどうするか、等、小学校の先生方とご相談しながら検討を行いました。松が谷小学校の先生方、児童のみなさん、ありがとうございました！また一緒にパソコンで勉強しましょうね！